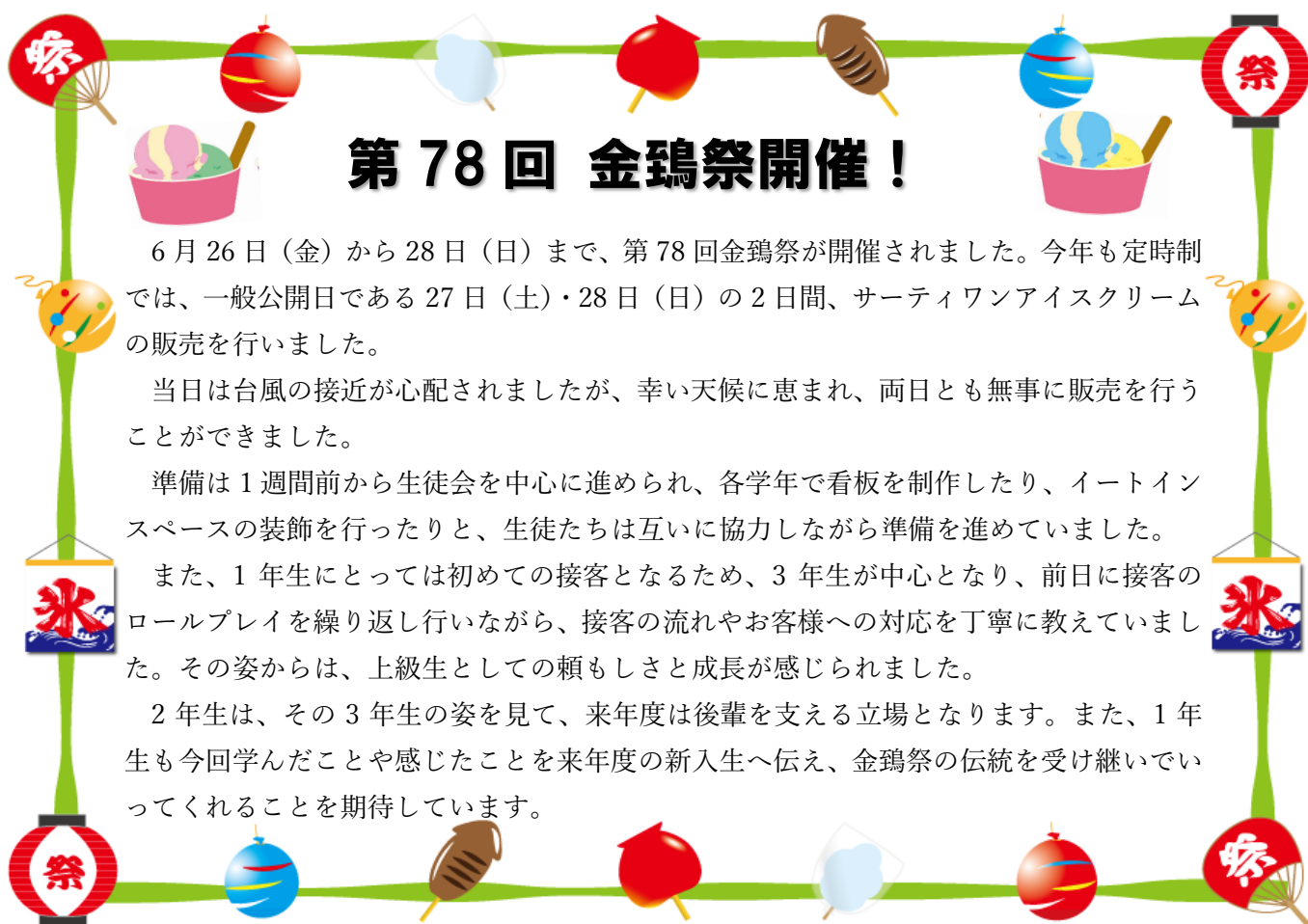




第78回 金鷄祭開催！

6月26日（金）から28日（日）まで、第78回金鷄祭が開催されました。今年も定時制では、一般公開日である27日（土）・28日（日）の2日間、サーティワンアイスクリームの販売を行いました。

当日は台風の接近が心配されましたが、幸い天候に恵まれ、両日とも無事に販売を行うことができました。

準備は1週間前から生徒会を中心に進められ、各学年で看板を制作したり、イートインスペースの装飾を行ったりと、生徒たちは互いに協力しながら準備を進めていました。

また、1年生にとっては初めての接客となるため、3年生が中心となり、前日に接客のロールプレイを繰り返し行いながら、接客の流れやお客様への対応を丁寧に教えていました。その姿からは、上級生としての頼もしさと成長が感じられました。

2年生は、その3年生の姿を見て、来年度は後輩を支える立場となります。また、1年生も今回学んだことや感じたことを来年度の新入生へ伝え、金鷄祭の伝統を受け継いでいってくれることを期待しています。



▲ 可愛い売り子さんたち



▲ 今年も長蛇の列



▲ イートインスペース



▲ 各学年で制作した看板



▲ 生徒会役員による販売指導



▲ 「中庭園藝」の発表展示



▲ 1年生の看板制作



▲ 1年生の室内装飾制作



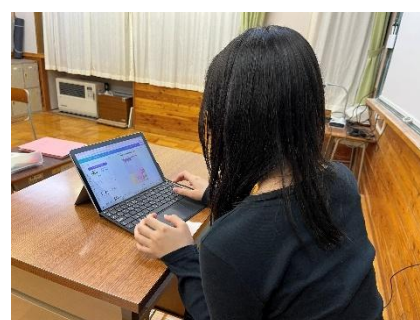
▲ 2年生の看板制作



▲ 3年生の看板制作



▲ 4年生も頑張ってます



▲ 校内掲示ポスター制作中

全日制・定時制合同企画「金鷄」制作！

今回の金鷄祭では、全日制生徒会の呼びかけにより、全日制と定時制の生徒が協力して、長野高校の校章である「金鷄」を制作する合同企画が行われました。

普段は同じ校舎で学んでいても、全日制は昼間、定時制は夜間に授業が行われるため、一緒に活動する機会は多くありません。そのような中、互いに協力して一つの作品を作り上げる経験は、全日制・定時制の生徒たちにとって大変意義深いものとなりました。

それぞれが金鷄祭の準備で忙しい中、放課後の限られた時間を活用し、協力しながら制作を進めました。そして最終日には、全日制生徒会長の三井琉正さん、定時制生徒会長の齊藤琉水那さんがくちばしを、定時制の田中あさ美さんが目を取り付け、作品が完成しました。

完成した「金鷄」は、6月27日（土）の開祭式で全校生徒に披露された後、昇降口正面のシンデレラ階段に展示されました。



▲ 全日制の生徒と一緒に制作



▲ シンデレラ階段に展示



▲ 開祭式でお披露目